

⊗B—56 乳児衛生用品についての研究（第四報）  
衛生加工布の殺菌，制菌効果（2）

福岡女子大 平松 園江  
○高木 葉子

1. 最近，おむつ，おむつかバー等に使われている衛生加工布が，水虫菌や葡萄状球菌に対し，殺菌効果を有し，また防黴効果があることは報告されているが，おむつかぶれの原因菌 *Brevibacterium Ammoniogenes*，アンモニアの発生をうながす *Proteus* 菌等に対する効果は明確でない。パーマケム加工布の上記の菌に対する効果は報告したので，続いてサニタイズ加工布と同ビニールについて，同菌に対する効果と尿や洗濯による効力の減退の有無，並びに加工処理の際，蛍光漂白剤を併用したときの効果の減少の有無等を明確にするため，本実験をおこなった。

2. 普通寒天平板培地上に菌液をぬり，試料布を置いて 37°C で 24 時間培養，後阻止帯の出来方を見た。またその試料布の菌の有無を明らかにするため，試料布を尿素でブイオン培地中に入れ，37°C で 24 時間培養後 pH を測定し pH の変化した差を  $H_2SO_4$  で滴定することにより菌によるアンモニアの発生と状態を見た。

3. サニタイズ加工布と同ビニールは，*Bre. ammoniogenes* に対し，殺菌，制菌力を有するが，*Proteus* 菌に対しては効果を有しない。この効果は加工布の場合は二回の石ケン洗いで減少するが加工ビニールの効果の減少は少ない。